



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 東京美装興業株式会社

上場取引所 東証第 2 部

コード番号 9615

URL <http://www.tokyo-biso.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 八木秀記

問合せ先責任者 役職名 常務執行役員管理本部長 氏名 川村勝信

TEL : (03) 5322 - 2721

(百万円未満切捨)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	8,491	(2.3)	88	(37.7)	167	(1.1)	74	(4.8)
19 年 3 月期第 1 四半期	8,693	(1.7)	64	(36.5)	165	(10.6)	77	(14.1)
19 年 3 月期	35,360		861		1,174		472	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	4.85	
19 年 3 月期第 1 四半期	5.10	
19 年 3 月期	30.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	23,681	17,846	74.3	1,151.61
19 年 3 月期第 1 四半期	22,896	17,635	75.9	1,137.80
19 年 3 月期	24,496	17,936	72.2	1,157.12

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 1 四半期	156	156	173	6,673
19 年 3 月期第 1 四半期	237	245	124	5,955
19 年 3 月期	1,019	5	248	6,847

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	17,291 (1.1)	308 (48.6)	440 (17.1)	204 (50.5)	13.38
通期	35,380 (0.1)	929 (7.9)	1,179 (0.5)	603 (27.7)	39.53

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更をともなう特定子会社の異動) : 有
[新規 1社(社名 東京美装北海道株式会社) 除外 - 社(社名 -)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、新興・資源国向けを中心とした堅調な輸出と設備投資の増勢に支えられ、原油をはじめとする資源の高騰や金利上昇などの不安材料はあるものの、引続きゆるやかな景気拡大基調が続いております。

このような中、当ビルメンテナンス業界においては、受注競争の激化は依然として続いており、さらに人手不足と人件費の上昇から労働力の確保にも支障をきたす等、大変厳しい環境が続いております。

こうした中、当社グループは各部門で積極的な受注に取り組み、売上高は前年同期に比べて、建築エンジニアリング事業及びその他の事業で大幅に増加しましたが、主たる事業のビルメンテナンス事業及びアウトソーシング事業では既存契約先の解約が響き減収となり、第1四半期の売上高は8,491百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

一方、利益につきましては、効率化による営業費用の削減に積極的に取り組みました結果、営業利益88百万円、経常利益167百万円、四半期純利益74百万円となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、23,681百万円となり、前年同期末に比べ784百万円増加しました。受取手形及び売掛金が135百万円減少しましたが、現金及び預金が668百万円増加し、投資その他の資産のその他が438百万円増加したことが主な要因であります。負債は前年同期末に比べ573百万円増加し5,834百万円となりました。支払手形及び買掛金が144百万円増加し、固定負債のその他が435百万円増加したことが主な要因であります。純資産は17,846百万円となり、自己資本比率は75.9%から74.3%に下落しました。

営業活動に使用されたキャッシュ・フローは前年同期に比べ80百万円減少し、156百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額が193百万円増加しましたが、売上債権の減少が301百万円増加したことによるものであります。投資活動の結果得られたキャッシュ・フローは、前年同期に比べ89百万円減少し、156百万円となりました。これは、有価証券の償還による収入が89百万円減少したことが主な要因であります。財務活動に使用されたキャッシュ・フローは配当金の支払額が50百万円増加したことが主な要因で、前年同期に比べ49百万円増加の173百万円となりました。以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前年同期末に比べ718百万円増加し、6,673百万円となりました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の連結業績につきましては、本年5月に発表した予想とおおむね変わりなく推移しておりますので、業績予想の見直しはおこなっておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更をともなう特定子会社の異動)

新規 1社 (社名 東京美装北海道株式会社)

除外 - 社

当社は平成19年10月1日付けで吸収分割による地域別会社分割の実施を予定しており、平成19年4月25日付けで、北海道地域の事業を承継する完全子会社である東京美装北海道株式会社を設立しました。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成20年3月期第1四半期末)		前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		(参考) 平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
流 動 資 産						
1 現 金 及 び 預 金	7,153		6,485		7,507	
2 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	3,587		3,723		3,903	
3 有 価 証 券	721		541		821	
4 た な 卸 資 産	138		176		151	
5 繰 延 税 金 資 産	338		320		381	
6 そ の 他	318		485		404	
貸 倒 引 当 金	11		8		12	
流 動 資 産 合 計	12,247	51.7	11,725	51.2	13,157	53.7
固 定 資 産						
1 有 形 固 定 資 産						
(1) 建 物 及 び 構 築 物	1,054		1,123		1,072	
(2) 土 地	1,824		1,831		1,824	
(3) そ の 他	176		217		183	
有 形 固 定 資 産 合 計	3,055	12.9	3,173	13.9	3,079	12.6
2 無 形 固 定 資 産	325	1.4	319	1.4	295	1.2
3 投 資 そ の 他 の 資 産						
(1) 投 資 有 価 証 券	4,988		5,012		4,847	
(2) 繰 延 税 金 資 産	622		637		646	
(3) そ の 他	2,656		2,217		2,683	
貸 倒 引 当 金	214		188		214	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	8,053	34.0	7,679	33.5	7,963	32.5
固 定 資 産 合 計	11,434	48.3	11,171	48.8	11,338	46.3
資 産 合 計	23,681	100.0	22,896	100.0	24,496	100.0

(単位:百万円未満切捨)

科目	当四半期 (平成20年3月期第1四半期末)		前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		(参考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1 支払手形及び買掛金	1,377		1,233		1,673	
2 短金借入金	30		30		30	
3 一年以内に返済予定長期借入金	9		4		9	
4 未払法人税等	60		63		385	
5 未払消費税等	259		261		169	
6 賞与引当金	220		226		704	
7 その他	1,572		1,649		1,256	
流動負債合計	3,530	14.9	3,468	15.2	4,230	17.3
固定負債						
1 長期借入金	2		-		5	
2 退職給付引当金	1,632		1,558		1,631	
3 役員退職慰労引当金	119		120		134	
4 その他	550		114		558	
固定負債合計	2,304	9.7	1,793	7.8	2,329	9.5
負債合計	5,834	24.6	5,261	23.0	6,559	26.8
(純資産の部)						
株主資本						
1 資本金	4,499	19.0	4,499	19.6	4,499	18.3
2 資本剰余金	4,233	17.9	4,233	18.5	4,233	17.3
3 利益剰余金	8,706	36.7	8,543	37.3	8,815	36.0
4 自己株式	123	0.5	121	0.5	122	0.5
株主資本合計	17,316	73.1	17,154	74.9	17,425	71.1
評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金	277	1.2	231	1.0	252	1.0
評価・換算差額等合計	277	1.2	231	1.0	252	1.0
少数株主持分	253	1.1	249	1.1	258	1.1
純資産合計	17,846	75.4	17,635	77.0	17,936	73.2
負債純資産合計	23,681	100.0	22,896	100.0	24,496	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成20年3月期第1四半期)			前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)			(参考) 平成19年3月期		
	金 額	百分比	%	金 額	百分比	%	金 額	百分比	%
売上高	8,491	100.0		8,693	100.0		35,360	100.0	
売上原価	7,510	88.5		7,659	88.1		30,826	87.2	
売上総利益	981	11.5		1,033	11.9		4,533	12.8	
販売費及び一般管理費									
1 役員報酬	65			72			274		
2 給与手当	329			345			1,405		
3 賞与引当金繰入額	33			34			128		
4 退職給付費用	19			19			74		
5 役員退職慰労引当金繰入額	4			4			19		
6 貸倒引当金繰入額	0			0			5		
7 賃借料	106			117			435		
8 減価償却費	34			37			150		
9 その他	298	893	10.5	337	969	11.1	1,178	3,672	10.4
営業利益		88	1.0		64	0.8		861	2.4
営業外収益									
1 受取利息	4			3			17		
2 受取配当金	19			18			31		
3 生命保険配当金	24			24			41		
4 持分法による投資利益	8			31			133		
5 その他	23	80	1.0	27	104	1.2	102	325	0.9
営業外費用									
1 支払利息	0			0			0		
2 コミットメント手数料	1			1			5		
3 その他	0	2	0.0	1	3	0.1	5	12	0.0
経常利益		167	2.0		165	1.9		1,174	3.3
特別利益									
1 投資有価証券売却益	-	-	-	-	-	-	39	39	0.1
特別損失									
1 その他	-	-	-	-	-	-	171	171	0.5
税金等調整前 四半期(当期)純利益		167	2.0		165	1.9		1,042	2.9
法人税、住民税及び事業税	40			42			604		
法人税等調整額	48	89	1.1	40	83	0.9	48	555	1.6
少数株主利益		4	0.0		4	0.1		14	0.0
四半期(当期)純利益		74	0.9		77	0.9		472	1.3

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	期 別	当四半期	前年同四半期	(参考)
		(平成20年3月期第1四半期)	(平成19年3月期第1四半期)	(平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1	税金等調整前四半期(当期)純利益	167	165	1,042
2	減価償却費	50	58	238
3	貸倒引当金の増減額(減少額)	1	3	48
4	退職給与引当金の増加額	0	30	103
5	役員退職慰労引当金の増減額(減少額)	15	11	2
6	負ののれん償却額	4	4	18
7	賞与引当金の増減額(減少額)	483	475	2
8	受取利息及び受取配当金	23	21	48
9	支払利息	0	0	0
10	為替差損益(為替差益)	0	-	0
11	持分法による投資利益	8	31	133
12	有形固定資産除却損	0	0	12
13	売上債権の増減額(増加額)	316	15	165
14	たな卸資産の増減額(増加額)	12	104	79
15	仕入債務の増減額(減少額)	296	203	237
16	未払消費税等の増減額(減少額)	-	85	6
17	役員賞与の支払額	-	23	23
18	その他	457	418	107
	小 計	170	103	1,321
19	利息及び配当金の受取額	25	26	52
20	利息の支払額	0	0	0
21	法人税等の支払額	353	159	353
	営業活動によるキャッシュ・フロー	156	237	1,019
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1	定期預金の預入による支出	63	54	324
2	定期預金の払戻による収入	144	135	245
3	有価証券の償還による収入	200	289	512
4	有形固定資産の取得による支出	15	49	104
5	無形固定資産の取得による支出	46	98	122
6	投資有価証券の取得による支出	88	19	400
7	投資有価証券の売却による収入	-	60	210
8	貸付による支出	-	30	30
9	貸付金の回収による収入	-	15	30
10	その他	26	3	11
	投資活動によるキャッシュ・フロー	156	245	5
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1	長期借入金の返済による収入	-	-	20
2	長期借入金の返済による支出	2	2	11
3	自己株式の取得による支出	0	1	2
4	配当金の支払額	158	108	242
5	少数株主への配当金の支払額	12	12	12
	財務活動によるキャッシュ・フロー	173	124	248
	現金及び現金同等物の増減額(減少額)	173	115	776
	現金及び現金同等物の期首残高	6,847	6,070	6,070
	現金及び現金同等物の期末残高	6,673	5,955	6,847

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日）

（単位：百万円未満切捨）

	ビルメンテナ ンス事業	アウトソー シング事業	建築エンジ アリング事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,740	880	469	401	8,491	-	8,491
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	6,740	880	469	401	8,491	-	8,491
営業費用	6,299	856	467	405	8,030	373	8,403
営業利益又は営業損失()	440	24	1	4	461	(373)	88

(注) 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用(373百万円)の主なものは、親会社の総務・経理等の管理部門に係る費用であります。

前年同四半期（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日）

（単位：百万円未満切捨）

	ビルメンテナ ンス事業	アウトソー シング事業	建築エンジ アリング事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,987	1,086	294	323	8,693	-	8,693
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	6,987	1,086	294	323	8,693	-	8,693
営業費用	6,506	1,026	313	344	8,190	438	8,628
営業利益又は営業損失()	481	60	18	20	502	(438)	64

(注) 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用(438百万円)の主なものは、親会社の総務・経理等の管理部門に係る費用であります。

(参考) 前連結会計年度（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日）

（単位：百万円未満切捨）

	ビルメンテナ ンス事業	アウトソー シング事業	建築エンジ アリング事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	27,495	3,965	2,312	1,587	35,360	-	35,360
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	27,495	3,965	2,312	1,587	35,360	-	35,360
営業費用	25,283	3,725	2,190	1,582	32,782	1,716	34,499
営業利益	2,211	239	121	4	2,577	(1,716)	861

(注) 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用(1,716百万円)の主なものは、親会社の総務・経理等の管理部門に係る費用であります。

(1) 事業区分の方法

事業の種類として役務提供及び商品の種類、性質、販売市場等の類似性から判断して、「ビルメンテナンス事業」「アウトソーシング事業」「建築エンジニアリング事業」及び「その他の事業」に区分しております。

(2) 各事業区分の主要業務

区 分	主 要 業 務
ビルメンテナンス事業	建築物等の清掃管理業務、設備保守管理業務、警備業務、環境測定分析業務、その他建築物等の日常的な運営に係る各種サービス業務、関連用品の販売及びそれらの付帯業務
アウトソーシング事業	ファシリティマネジメント(FM)業務、プロパティマネジメント(PM)業務、製造補助業務
建築エンジニアリング事業	建築工事、リニューアル工事、建物診断業務
その他の事業	放射線管理測定分析業務、業務用関連機器等の販売等

[所在地別セグメント情報]

当四半期、前年同四半期及び前連結会計年度については、在外連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

当四半期、前年同四半期及び前連結会計年度においては、海外売上高がないため該当事項はありません。